



2D / 3D 培養時の生細胞と死細胞を簡単に判別 Cyto3D Live-Dead Assay Kit

Point

2D または 3D 培養における生細胞と死細胞の判別を蛍光法により簡単かつ迅速に行えるキットです。

操作は本製品を添加し、5~10 分間インキュベートするだけ！



特長

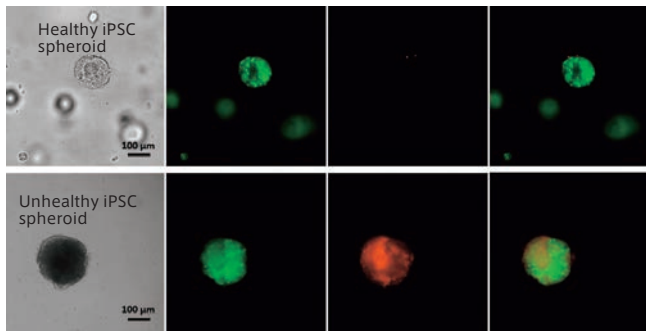
- 2 種類の核染色試薬があらかじめ最適比で混合された Ready-to-use の試薬です。
- 測定試料：細胞株、初代培養細胞、幹細胞
- 検出方法：蛍光顕微鏡、フローサイトメーター、蛍光プレートリーダー、蛍光細胞測定機器
- 測定回数：500 回（100 μl 当たり 2 μl 使用時）

測定原理

本製品は、2 種類の核染色試薬、**アクリジンオレンジ (AO, Acridine Orange)** と **ヨウ化プロピジウム (PI, Propidium Iodide)** をあらかじめ最適比で混合した試薬です。

- 測定波長：AO 励起 494 nm / 蛍光 517 nm,
PI 励起 535 nm / 蛍光 617 nm
- AO：すべての有核細胞に浸透し、生細胞と死細胞の両方が緑色蛍光を発します。
- PI：細胞膜が損傷している場合のみ浸透するため、死細胞はオレンジ色蛍光を発します。

使用例



TheWell Bioscience 社のヒト多能性幹細胞増殖用ハイドロゲル VitroGel STEM (#VHM02, Web ページ番号：67379) を用いて iPSC 細胞を浮遊培養し、作製したスフェロイドに本製品を添加して蛍光顕微鏡下で観察した。

品名	メーカー 商品コード	包装 / 価格 (¥)
Cyto3D Live-Dead Assay Kit	TWB BM01	1 kit / 47,000

こちらもおススメ

VitroGel 3D シリーズ

三次元細胞培養や二次元培養用プレートへのコーティングによる細胞遊走性・浸潤性研究、実験動物への導入にも使用できるアニマルフリーな多糖ベースのハイドロゲルです。

[メーカー：TWB]

Web ページ番号

65452



細胞凍結保存容器 フローズチューブ®

Point

液体窒素による液相保存が可能な細胞凍結保存容器です。



特長

- 高周波シーラーでシール後は密封状態となり、液体窒素混入を防ぎます。
- 一般的な凍結ボックスに収納可能です。

操作方法概略

袋からフローズチューブ®を取り出し、ピペットを用いて液を充填する。



液注入口を高周波シーラーにてシールする（熱着のシーラーではシールできません）。フローズチューブ®のシール目印部分を2か所シールする。



シール2か所のうち液体保存部分より遠方のシール部分中央を必ずハサミで切断する。



凍結ボックスに収納する場合、必ず液取り出しポートを上側に向けて収納する。



品名	メーカー 商品コード	包装 / 価格 (¥)
フローズチューブ T-1.5	KSK 89-180	25 pieces / 20,000
フローズチューブ T-1.5-S10	KSK 89-181	5 pieces / 50,000

チューブ10本入り（専用スタンド付き）三重包装/セット。

